

1 新しい視点へ ちょっと立ち止まって 桑原茂夫

資料画像 1 枚

★目標★

本文と三つの図の関係に着目しながら、筆者の考えを読み取ろう

◇課題◇ 三つの図や日常生活の事例からもの見方についての主張をまとめよう

Step 1

ノートを作る。

- ① 画像の内容をそのままノートに書き写す。
 - ※ノートの種類は問わない
 - ※字はていねいに書く
 - ※黒の部分は鉛筆かシャープペン、赤の部分は赤のペンで書く
 - ※線を書くときは定規を使って書く
 - ※□は穴うめするとき使うのでそのまま書く

Step 2

ノートの穴うめを行う。

- ① 穴うめになっているところに言葉を入れる。
 - ※□①～⑪に教科書からあてはまる言葉を抜き出して書く
- ② わからないところは空けておき、後日答え合わせをするときに確認する。

Step 3

教科書を見ながら、ワーク（「国語の学習 1」）を解く。

- ① P 3 0 下段～P 3 1、P 3 2 の 3 番、P 3 5 上段を解く。
 - ※直接書きこむか、ノートにやる。ノートの場合は問題番号と答えがわかるように書く
- ② 解き終わったら答え合わせをする。間違えたものには正しい答えを赤ペンで書く。

資料

B若い女性とおばあさん

△図の解説

若い女性の絵だと思っただ人には、
 の絵は簡単には見えてこない。別の
 絵と見るためには、今ある絵を意識して
 示されている。
 ならないという例が

何かの絵と思っただ見ちゃうと
 見ることは難しい。

C女性とどくろ

△図の解説

から見れば、化粧台の前に座って
 いる女性の絵だが、目を
 を描いた絵に変わってしまうと
 いう例が示されている。

△日常生活での事例

遠くから見れば、な富士山や
 ビルも、近づくにつれ岩石が
 だったり、
 のビルだったりする。

中心に見るものを変えたり、見る
 よって、全く違うものが見える。